

## 星陵会館ホール(星陵会館 2階)案内図

〒100-0014 東京都千代田区永田町2-16-2

電話 03-3581-5650

ホームページ <https://www.seiryokai.org/kaikan/map.html>



### ●交通ご案内

東京メトロ有楽町線、半蔵門線、南北線 永田町駅6番出口より 徒歩3分  
東京メトロ千代田線 国会議事堂前駅5番出口より 徒歩5分  
東京メトロ南北線 溜池山王駅5番出口より 徒歩5分

参加希望の方は、12月7日(金)までに当センターのホームページ (<https://www.rwmc.or.jp/>) からお申し込みいただくか、同封の用紙に必要事項を記入の上ファクシミリにてお送りください (03-5550-9116)。

なお、定員 (200名) になりましたら、申し込みを締め切らせていただきますので、ご了解ください。

公益財団法人 原子力環境整備促進・資金管理センター  
(原環センター) 企画部

〒104-0044 東京都中央区明石町6番4号

(ニチレイ明石町ビル12階)

電話 03-6264-2111(代表) FAX 03-5550-9116

ホームページ <https://www.rwmc.or.jp/>

# RWMC

平成30年度

原子力環境整備促進・資金管理センター

(原環センター)

## 研究発表会

◆日時：平成30年12月14日(金)  
13:45~16:45(13:25開場)

◆会場：星陵会館ホール  
(星陵会館 2階)  
東京都千代田区永田町2-16-2

公益財団法人 原子力環境整備促進・資金管理センター

RADIOACTIVE WASTE MANAGEMENT  
FUNDING AND RESEARCH CENTER (RWMC)

## ご案内

平成30年10月

弊センターは、昭和51年10月の設立以来、関係各位のご指導、ご支援を頂きながら、放射性廃棄物の安全かつ合理的な処理処分の実現に求められる様々な試験、研究、開発、調査等を推進し、その成果の普及に努めてまいりました。

このたび、平成30年度原環センター研究発表会として、弊センターがこれまで実施してきたTRU廃棄物の処理・処分に関する研究開発成果の発表と東京大学地震研究所堀宗朗教授をお招きした特別講演「都市の統合地震シミュレーションー地震発生、構造物被害、経済回復までー」を企画いたしました。

ご多忙中とは存じますが、皆様のご来駕を頂きたくご案内申し上げます。

公益財団法人 原子力環境整備促進・資金管理センター  
理事長 高橋 彰

### 特別講演概要

地震災害・被害の予測を高度化するために、スーパーコンピュータのような高性能計算機と都市ビッグデータと称される都市情報を利用した、地震発生、構造物被害、経済回復までの一連の過程を計算する都市の統合地震シミュレーションの研究開発が進められている。

本講演では、この統合地震シミュレーションの現状と課題を説明する。特に、他の問題への転用が可能な、高性能計算と都市情報に関して詳しい説明を加える。原子力発電所施設の耐震性評価は転用の一例であり、この現状も紹介する。

#### 講師紹介

1984年東京大学工学部土木工学科卒業、1985年ノースウェスタン大学大学院土木工学専攻修士課程修了、1987年カリフォルニア大学サンディエゴ校応用力学・基礎工学科博士課程修了、同ポストドクトラルリサーチフェロー、1989年東北大学工学部土木工学科助手、1991年同講師、1992年東京大学工学部土木工学科助教授、1996年東京大学地震研究所助教授、2001年同教授、2012年同巨大地震津波災害予測研究センター長（現職）、同年理化学研究所計算科学研究機構総合防災・減災研究ユニット長（現職）、2018年海洋研究開発機構理事補佐・数理科学・先端技術研究部門分野長（現職）、同年戦略的イノベーション創造プログラム（SIP）「国家レジリエンス（防災・減災）の強化」プログラムディレクタ（現職）。

## プログラム

開 会 (13:45)

1. 挨拶 (13:45~13:50)

理事長 高橋 彰

2. 研究発表

原環センターのTRU廃棄物処理・処分に関する研究  
開発 (13:50~15:10)

(1) 研究開発のこれまでの成果

処分材料調査研究プロジェクト  
チーフ・プロジェクト・マネジャー

大和田 仁

(2) 研究開発の現状と今後の取り組み

ー人工バリアの長期挙動評価と  
廃棄体パッケージの研究開発を中心にー

処分材料調査研究プロジェクト  
プロジェクト・マネジャー

林 大介

休 憩 (15:10~15:30)

3. 特別講演

都市の統合地震シミュレーション  
ー地震発生、構造物被害、経済回復までー

(15:30~16:45)

東京大学地震研究所 巨大地震津波災害予測研究センター長  
海洋研究開発機構 理事補佐・数理科学・先端技術研究部門分野長

堀 宗朗氏

閉 会 (16:45)